

《Mox Lotus》（モックス・ロータス）

#whisper

[アンヒンジド](#)らしいがっ壊れた[マナ・アーティファクト](#)。

15マナと異様な重さだが、それさえも霞む[無限マナ](#)を生み出す[起動型能力](#)。

いくらでも[無色](#)のマナが出るのに加えて、さらにそれを[色マナ](#)に変換することができる。

当然ながら、いかなるカードでも一発で出せる。

- たとえ無限マナでも[湧出/Upwelling](#)が出てない限りは[フェイス](#)や[ターン](#)の終了時に[マナ・プール](#)は空になる（が、3番目の能力により[ライフ](#)の損失は回避される）。
- [X](#)に を入れることはできない。有限整数を指定する必要があるからだ（ただし、銀枠の世界では1/2をも概念に入れられるようだ）。
- 実質的には「(T)：あなたはいくらマナを使ってもマナがなくなる状態になる」という能力だと考えてほぼ問題は無い。
- 100マナを好きな色の1マナに変換する2番目の能力は、カード単体としてはマジック史上最悪効率の[マナフィルター](#)であろう。
すでにタップしているために1番目の能力が使えない状態でも、別の無限マナ発生方法があれば、これを使ってその無限マナを好きな色に変換できる。
- マジックにそもそも無限は存在しないのだが、[アンヒンジド](#)にそんな常識は通用しない。
- 歴代の大量マナを使う[コンボデッキ](#)のほぼ全ての[コンボパーツ](#)となる。
 - とりあえず[修繕/Tinker](#)からでも[プレイ](#)して[Johnny, Combo Player](#)でも使えば何でもそろう。
- この1番目の能力を[起動](#)したフェイスの終了時まででこれが破壊されれば、3番目の能力は機能しなくなり、[枯渇/Mana Short](#)でも使わない限りマナ・バーンが起こるのでまず間違いなく敗北する（無限のマナを使い切るとは不可能であり、結果無限のライフを失うから）。
 - [白金の天使/Platinum Angel](#)を[コントロール](#)している状態でマナ・バーンを起こし、[コーリスの子/Children of Korlis](#)の能力を使うとどうなるのだろうか。やはりライフが無限になるのだろうか？

参考

- [カード個別評価：Unglued系](#)